

12月たんぽぽぐみだより

2023年12月1日
尚徳福祉会 仲町保育園

早いもので、2023年も残り1か月となりました。今年は、急に寒くなった印象をうける季節の移り変わりでした。先日、みんなで植えた種が「小松菜」と発表し、間引いたものを「こまつなのあかちゃん」と呼んで給食で食べました。葉が柔らかく、食べやすいようでした。大人には忙しい12月ですが、子ども達にとってはワクワクする事も多いようです。元気に過ごせるように手洗い・うがいをクラスでも行っていきます。

大きくなった会を迎えるまで～クラスでの取り組みをご紹介します～

歌「ニャニョのてんきよほう」

今回初めて3番までの歌に挑戦しました。難しいかな…と思いきや、“天気”と“ねこ”という身近な内容が子ども達の興味につながったようで遊びながら口ずさむ姿が見られます。歌詞の途中“なんだっけ?”といった表情で声が小さくなったり、自信があるところでは、元気いっぱい歌ったり、1曲の中でいろいろな表情が見られ微笑ましいです。

劇「てぶくろ」

●この話に決めたのは…

絵本を読み始めると、自然と集まる子ども達。絵本が好きな様子から、クラスでも絵本に触れる機会を大切にしてきました。その中で、この「てぶくろ」の絵本は子ども達が楽しそうな表情を見せながら見ていた1冊だったので今回劇で楽しむことにしました。

●劇遊びって…?

まずはみんなで劇遊び!「もう1かいやりたい」と声があれば、時間の限り繰り返し行い、子ども達はその都度役を変えるのが楽しいようでした。そして、オリジナルダンスをしながら子ども達が動きやすい動作を考えていきました。初めは、保育士だけが楽しそうに踊る中、1人・2人と子ども達も踊り出し、友達が楽しむ姿に誘われるかのように仲間が増えていきました。そんな風に劇遊びを楽しんでから、当日の役決めをし、各役のポーズも子ども達と一緒に決めていきます。

役を選ぶ・役によっては、くじ引き・お面やみんなで壁面のてぶくろ作りと普段経験しない事も体験した日々だったと思います。当日も楽しい1日になりますように…。



今月のわらい

- 冬の訪れを感じながら、体を十分に使い戸外で元気よく遊ぶ。
- 行事や年末年始の生活に関心・興味を持つ。

12月の予定

- 4日(月) 人形劇
- 5日(火) 幼児身体計測
- 13日(水) 英語であそぼう
- 14日(木) 食育活動「パン屋さん」
- 16日(土) 大きくなった会
- 20日(水) 英語であそぼう
- 21日(木) 冬のお楽しみ会
- 22日(金) 避難訓練
- 29日(金)～31日(日) 休園

※今月の異年齢交流はお休みです。



12月の歌 十二支のうた